

日本赤十字社青森県支部現勢

1. 沿革

明治20年(1887) 12月28日 日本赤十字社青森県委員部設立
 明治28年(1895) 12月28日 日本赤十字社青森支部に改称
 昭和27年(1952) 10月 日本赤十字社青森県支部に改称

2. 役員

支部長 宮下 宗一郎
 副支部長 小谷 知也、島 浩之、熊谷 雄一
 本社理事 成田 耕造
 本社代議員 成田 耕造、村井 達、高橋 文雄
 支部監査委員 西村 博、加川 史、高橋 文雄

3. 評議員

30人

4. 赤十字会員数(令和8年3月31日付)

個人 2,732人 / 法人 625社

5. 青森県赤十字有功会員(令和8年3月31日付)

個人 145名 / 法人 142社・団体

6. 災害等救護

救護班(令和8年3月31日現在)	8班 56名
無線局(同上)	基地局 6 / 移動局 39
救援車輛(同上)	5台
受付義援金(同上)	689件 46,640,983円
配付救援物資(令和6年度)	毛布 139枚
	緊急セット 122個

7. 講習普及活動(令和7年3月31日付)

区分	講習回数	受講者数	指導員数
救急法	161回	5,585人	106人
水上安全法	29回	1,645人	28人
健康生活支援講習	13回	390人	10人
幼児安全法	23回	539人	20人
合計	226回	8,159人	164人

※指導員養成講習を除く

8. 赤十字奉仕団(令和8年3月31日付)

区分	団数	登録数
地域	46 団	5,233 人
青年	4 団	107 人
特殊	8 団	576 人
合計	58 団	5,916 人

9. 青少年赤十字(令和7年3月31日付)

区分	加盟登録数	登録人数
幼稚園・保育園	165 園	7,278 人
小学校	75 校	11,109 人
中学校	42 校	6,678 人
高等学校	35 校	612 人
特別支援学校	3 校	308 人
合計	320 校	25,985 人

指導者数 3,755 人

10. 国際活動

- ・第1ブロック支部共同事業
 ラオス救急法普及支援事業
 バヌアツ青少年赤十字海外支援事業
 ルワンダ気候変動等レジリエンス強化事業
 アフガニスタン気候変動対策事業
- ・NHK海外たすけあいキャンペーン

11. 肢体不自由児施設

青森県立はまなす医療療育センター

医療型障害児入所施設・療養介護事業		医療型児童発達支援センター	
肢体不自由	42床	障害児(通所)	40名
重症心身障害	40床		

12. 医療施設

八戸赤十字病院 病床総数 407床(一般374床、精神33床休床)

総患者数(令和7年度)		一日平均患者数(令和7年度)	
入院患者	110,957人	入院患者	304.0人
外来患者	144,848人	外来患者	601.人

12. 血液事業

青森県赤十字血液センター

施設数		車両台数(令和8年3月31日現在)	
血液センター	1箇所	献血バス	4台
出張所	3箇所	献血運搬車両	16台
献血者数(令和7年度)		供給本数(200mL換算)(令和7年度)	
200mL	905人	全血製剤	0本
400mL	30,575人	赤血球製剤	71,219本
血漿成分	6,594人	血漿製剤	22,579本
血小板成分	5,042人	血小板製剤	96,110本
合計	43,116人	合計	189,908本

14. 施設及び職員数

区分	職員数
支部	11人
八戸赤十字病院	588人
青森県赤十字血液センター	61人
はまなす医療療育センター	94人
合計	754人

・嘱託、臨時職員等除く

15. 会計(令和8年度当初予算)

：千円

一般会計	歳入	歳出
支部	232,500	232,500
社会福祉施設特別会計	歳入	歳出
はまなす医療療育センター	1,013,890	1,010,550
医療事業特別会計	収益的収入	収益的支出
八戸赤十字病院	11,550,194	11,689,832

- ・血液センターは各ブロックを会計単位としているため省略。
- ・特に断りのない統計数字等は、令和8年4月1日現在。